

株式会社富士薬品による株式会社森山薬局の株式 100%譲受による経営権取得

(合意契約締結時期) 2004年4月

(当社の立場) 双方企業への提案と双方からの依頼による仲介

(案件の意義)

森山薬局は三重県を中心に21店舗のドラッグストアを展開する企業であるが、業界の競争環境がますます激化する中、単独での事業発展の将来性を考慮し、他社とのアライアンスを将来へ向けての選択肢の一つとしていた。一方、富士薬品は本格的に出店していない地域でのM&Aによる他企業との連携を重要な選択肢としていた。このような両社に対し、森山薬局が富士薬品グループの一員となり、三重県内での地盤をより強固にし、グループ他企業との連携も行うことで、相互に発展していくことを提案。両社の意向が合致した。